

株式会社愛新鉄工所



部品作りから組み立てまで寸分の狂いも無く
港湾、造船、鉄鋼、化学プラントなど巨大な現場を足元や細部からしっかり支える

想定分野 風車製造 ▶ クレーン関連装置製造



大型クレーンの安全を司る走行装置、逸走防止装置、吊り装置

大型クレーンの製造や化学プラント向けの機械装置などの製造に携わり、製缶溶接、機械加工、塗装、組立などを全て、自社の一貫体制で対応する。主力のクレーン関連装置の製造では、港湾や造船、電力、高炉メーカーなどで使用される大型クレーンの走行装置、逸走防止装置、吊り装置を多数提供。クレーンの種類や大きさに応じた多様な製品を製造している。近年重要な安全装置として注目を集めるレールクランプは、ミリ単位で部品配置を調整し、把握力・保持力を高める工夫を重ね、0.1mm

以下の精度で組み上げる。吊り装置では港湾でのコンテナ荷役に使われるスプレッダに加え、放射性廃棄物の搬出に使われるスプレッダも製造した。いずれもクレーンの安全性と信頼性を左右するため、規格・仕様を厳守した高精度な技術力と高品質な成果物が求められる。同社では、個々の高い専門力と、小さな部品の製造からメンテナンスまで対応できる総合力を兼ね備え、緻密かつスピーディーに顧客ニーズを満たすことができる。

採用実績・施工例

太陽光発電設備の導入



製造過程でのCO₂排出の削減を目的に自家消費型太陽光発電設備を導入している。無人ラインの構築など省人化を進めていながら、必要となる大量の電力をすべて再生可能エネルギーでの調達を目指す。

三次元測定機の導入



より信頼性の高い機械装置製造のため、それを構成する部品の精度を上げる事が求められる。作業者の経験の差による検査技術のばらつきを平準化するとともに、作業効率の向上にも繋がるよう三次元測定機を導入している。

主要設備機械

- 5面加工門型マシニングセンター：MCR-A5C(25×40)門幅2550×軸移動量4200/1台
- 5面加工門型マシニングセンター：X1500 Y2500 Z700/1台
- CNC横中ぐり盤：X1800 Y1500 φ100・X1000 Y1000 φ80/各1台
- CNC立型マシニングセンター：X2500 Y1000 Z700/1台
- 立型マシニングセンター：X1000 Y560 Z520/1台
- NC旋盤：φ400×1200・φ650×2000/各1台

会社情報

事業内容/クレーン関連装置製造、プラント向けバルブメンテナンス、化学プラント向け機械装置の設計製造
所在地/〒792-0861 愛媛県新居浜市清水町12-50
設立/1961年12月 資本金/1,000万円 従業員/35名
代表者/代表取締役 片座 誠一郎 TEL/0897-33-7070 事務所/新居浜市
首都圏担当/新居浜本社 TEL/0897-33-7070
E-mail/aishin@aishin-web.jp
URL/https://aishin-web.jp